

Sharing NATURE Life

遊んで、
学んで、
楽しんで!

設置店募集!

2021



VOL.

34

シェアリングネイチャーライフ

『シェアリングネイチャー』

それは、人が自然を尊重し、共生していく社会のキーワード。

公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会は

ネイチャーゲームをはじめとする

シェアリングネイチャー活動をととして

“自然と遊び、自然から学ぶよるこびにあふれた生活、

——をおくる人の輪を広げる活動を行っています。

Nature Game No.096

自然の“カタチ”探し!〈フィールドパターン〉

Nature Game No.035

劇ムズ!!〈とまり木〉

We Love Nature



Joseph
Cornell

34
号
だ
け
ど
:

NatureGame

日本
普及

35周年! 記念号

<https://www.naturegame.or.jp/>

Contents

- 特集/ネイチャーゲーム 日本普及35周年...p2
- 体験と学びを深めるネイチャーゲーム(松本信吾)...p8
- ネイチャーゲームリーダーのあるある/〈とまり木〉...p10



自然に寄りそう 未来につなぐ

公益社団法人

日本シェアリングネイチャー協会



スポーツ振興くじ助成金を受けて
作成しています



Message

I offer my wholehearted congratulations to the members of Sharing Nature Association of Japan for thirty-five years of sharing and living in the joy of nature. Helping others feel the harmony that pervades life is the most important gift we can offer.

Many indigenous societies believe the earth responds to the thoughts of humankind. If we express love and thankfulness to nature, the earth happily responds in kind. Many of the problems the world faces now, whether natural disasters or the pandemic, can be healed by our loving and harmonious thoughts. Inspiring others to love nature heals the planet and our hearts.



シェアリングネイチャーワールドワイド
創設者・代表

Joseph Cornell

祝辞

日本シェアリングネイチャー協会会員の皆様が35年にわたり、自然の喜びの中で生き、またその喜びをわかちあっていらしたことに、心よりお祝い申し上げます。日々、調和を感じられるようにお手伝いすることは、私たちが他の方々にプレゼントできる最も大切な贈り物です。

「大地は人間の思考に反応する」と、世界各地の先住民社会では信じられています。私たちが自然に対する愛情や感謝を示せば、大地も同様に応えてくれるでしょう。

今、世界が直面している多くの問題は、自然災害もパンデミックも、私たちが愛情をもって調和的に考えることで、癒すことができるかもしれません。自然を愛する心を人々に広げることで、この惑星も私たち自身の心も、きっと癒されます。

ネイチャーゲーム普及 35周年記念 特別付録

自然や自然素材の中から 35コの形やもようを さがそう

〈フィールド35パターン〉
自然がつくり出す「形」や「もよう」って繊細で不思議で面白い！
35の中から好きなパターンを決めて1日1パターンでもいいし、同じ枠色のパターンを探すのもいいよね。全部見つけたらブラボー！感染対策をしっかりとって、外やおうちの中で見つけよう！

日本シェアリングネイチャー協会 新代表
ひ おきみつ つぶさ
日置光久



日本シェアリングネイチャー協会代表理事。東京大学大学院教育学研究科特任教授。元文部科学省視学官。日本学術会議連携会員。専門は、理科教育カリキュラム開発、環境教育/ESD-SDGs論、自然体験論、認知学習論。

日本シェアリングネイチャー協会創立35周年のタイミングで代表理事に就任した日置氏。本誌SNLの連載「日置せんせいに聞いてみました」でもおなじみでしたが、よりみなさんに「日置さんって、どんな人？」をお伝えすべく、その人となりについて迫りました！

小学5年生のとき、大自然の中で心と体が躍ったよ。



10歳の頃、喜界島での原体験が、変えることのできない自分を形作った。

父の転勤で喜界島に。何か悪さをやったせいでは？

小学校理科教育の第一人者として活動している日置光久代表。きつと勉強好きなお子さんだったんだらうな、と子ども時代を伺うと……。

「出身は鹿児島県で、父親は鹿児島大附属小学校の教師でした。私が小学5年生のとき、奄美大島の隣、喜界島という小さな島に、父が初めての指導主事として赴任することになり、家族で移り住んだんです。父は沖永良部出身で、離島教育に

『もののけ姫』は過去、『トトロ』は今、そして『ナウシカ』は未来を教えてください。

手塚治虫と宮崎駿——アニメから見る科学と自然

「まばゆい陽光の光の中、目を輝かせながら自然にとっぷりつかえる姿が目につく。そして話題は日置少年を形作った『鉄腕アトム』、そして宮崎駿アニメへと移ります。」

「喜界島に行く前、手塚治虫の『鉄腕アトム』が全盛で、私はアト

ムで育ったようなものです。理科に興味持ったきっかけでもありません。科学的に考えるだとか、ロボットの概念を知り、科学によって進化する未来に夢を膨らませていたんですね。今でも手塚治虫は天才だと思っし、科学観のようなものを教えてもらったと思っています。一方で、自然に対する思想は宮崎駿が描くアニメに大きな影響を受けました。例えば『風の谷のナウシカ』で描かれているのは、科学技術



情熱を燃やしていたものですから、喜んで行くわけです。ところが、附属小の保護者は『そんな小さな島へ行くなんて、何か悪いことしたに違いない』って、噂が立ったそうですよ。(笑)。

勉強そっちのけで遊びほうけていた2年間

当時の記憶は鮮烈に残っています。子どもたちはみんな元気に短パン一枚。背丈より高いサトウキビ畑でかくれんぼをしたり、サンゴ礁の海で泳ぎ、貝や熱帯魚を捕ったりしてね。おまけに、テレビがNHKしか映

らないのは悲しかったな(笑)。島の方言がわからず、最初はとまどったけど、一緒に遊んでいく中ですぐに仲良くなった。子ども時代は、言葉より体験だよ。勉強そっちのけ、真っ黒になって大自然の中で遊びほうけていましたよ。その調子で島で2年間過ごし、鹿児島島の附属中学校に戻ると、すっかり落ちこぼれ(笑)。



が進み自然が破壊された世界、未来の自然や森の姿。』となりの『トトロ』では昭和30年代、高度経済成長に向かおうかという頃の、自然がまだ残っている比較的現代に近い時代。そして『もののけ姫』では室町時代、信仰の対象であった森が人間の経済活動によって侵食されていく様、これは過去の自然が描かれているんです。

日本人は縄文時代から、気候変動と地形と生活、それらすべてが森・自然とつながっていて、神聖なものを感じていた。

宮崎駿のアニメでは、その自然への圧倒的な憧れや思想を読み取ることが出来ます。この自然観に共感する部分は多く、日本のすばらしさを発信していると思えますね。」

「ここで、『森はなんで“もり”』というか知っていますか?」と日置代表。うーん!? 編集部もライターも首をかきあげている……。



「キリスト教が基盤となっている西洋では、森を信仰する思想はないでしょう。日本は古来、八百よるずの神々が森に棲み、人間が使わせていただいているという考え方。森にたたくおのずと背筋が伸び、清浄な気持ちになるのは、自然へのイケイの念からでしょう。イケイの『イ』、書けますか? 訓読みわかりますか?」

自然を前に畏まる、そんな賢い人でありましょう

「人が生活する前から存在した、盛り上がりがあったところは神聖な場所とされていたんです。森はその『盛り』から転じた言葉。林は人が木を『生やし』ているから、はやしなんです。へえ〜!と一同。確かに、生い茂った森の中に行くと、なんだか敵かな気持ちになるのは日本人としてのDNAなのでしょうが。」

今回の学びは、認め合う、この大切さを実感したことです。活動中や振り返りの場面では、自然の中で五感を使って感じた思いや意見を伝え合い、認め合う機会が多くありました。認め合うことで安心感が生まれ、活動に積極的に取り組むことができました。

日常の喧騒を忘れ、自然と仲良くなることを通して人と仲良くなることができ、貴重な体験をさせていただきました。今度は家族でぜひ、ネイチャーゲームに参加したいと思います！



2021年8月6~7日
田中伸幸(岡山県)

「教員免許状更新講習」の体験レポート



新型コロナウイルスの影響で、急遽オンライン開催となった「第31回全国ネイチャーゲーム研究大会」は、県協会の総力が結集され、参加者は視聴のみを含めて約260名にのぼりました。

全体的にはSDGsを意識した大会となり、オンラインといっても二方向通行ではなく、「2講演、6ワークショップ、4カフェ」という地域実践に活用できる多彩なプログラムで高評価を得ました。参加者の皆様、誠にありがとうございました。



2021年6月5~6日
土屋 勝(神奈川県)

「出会うふれあう学びあういいじゃん神奈川」を終えて



この夏、熱海や九州、中国河南省で豪雨による大規模な災害が起き、甚大な被害をもたらしたことは記憶に新しいことでしょう。ひとたび自然が猛威を振るえば、ヒトの営みなどひとたまりもなく吹き飛ばされてしまいます。

自然現象が元になって起こる災害を「自然災害」(天災)といいますが、ヒトがいけないところでも何かが発生しても、それは「災害」とは呼ばれません。つまり、大きな災害かどうかは、きっかけになる自然現象の大きさもさることながら、ヒトの暮らしをどう左右したかが物差しになります。ヒトが自然に不用意に手を加えたことによって発生(または拡大)した「人災」は、ヒトの行動が原因ですから防ぐことができますが、ヒトが自然をコントロールできない以上、本来の意味での「天災」は避けることができません。

こう考えると、自然が、悪者、になったり、恵みの神、になったりする要因は、ヒトの側にありますが、その分恵みも多いはず。つまり「畏れ」と「感謝」は表裏一体であり、自然への畏敬の念を持つことは、自然と共に暮らすののために欠くべからざるものではないでしょうか。

自然災害の報にふれるたびに、私たちが自然に生かされている存在であることや、災害による被害の大きさを左右する要因が、主にヒトの側にあることを念頭に置きつつ、謙虚に自然と向き合って生活する必要があると思いが知らされます。



2021年7月、ドイツで起こった洪水被害

私たちの暮らしと自然災害

北海道教育大学 熊條歩

つながろうニッポン! 2011 NATURE GAME

被災地復興支援情報

番外編

News

日本シェアリングネイチャー協会 理事会・総会報告

本年5月に令和3年度第1回理事会、6月に定時総会および臨時理事会が開催され、以下の議案が承認されました。

- 令和2年度事業報告 ●令和2年度決算
- 役員改選

正味財産増減計算書 (単位:円)

科目	令和2年度
一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	1,332
受取入金金	239,000
受取会費計	29,685,500
公益目的事業収益合計	55,558,268
受取補助金等計	2,323,000
受取寄付金	1,403,195
雑収益計	4,153,979
経常収益計	93,364,274
(2) 経常費用	
公益目的事業費計	94,259,020
管理費計	5,890,426
経常費用計	100,149,446
当期経常増減額	△6,785,172
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益計	0
(2) 経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	△6,785,172
一般正味財産期首残高	54,839,245
一般正味財産期末残高	48,054,073
正味財産期末残高	48,054,073

【新任理事】 青山裕子(常務理事)、新井利佳、加藤超太、田中誉人、辻健、野村玲子

【退任理事】 西澤信雄、井上満、瀬尾隆史、清水建司

【再任理事】 阿部利也、去田ゆかり、服部道夫、日置光久(代表理事)、福田和子、松田政行、峯岸由美子、三好直子(専務理事)、渡辺峰夫、齋谷久雄

【監事】 再任: 浅見哲 新任: 鶴山徹也 退任: 永井礼正

●就業規則の改訂 ●非常勤職員規程の改訂

●地域実践団体の設立と解散

[設立] 筑西ころすけネイチャーゲームの会(茨城県) みほのせきネイチャーゲームの会(島根県)

[解散] さくら川ネイチャーゲームの会(茨城県)

【再任理事】 阿部利也、去田ゆかり、服部道夫、日置光久(代表理事)、福田和子、松田政行、峯岸由美子、三好直子(専務理事)、渡辺峰夫、齋谷久雄

【監事】 再任: 浅見哲 新任: 鶴山徹也 退任: 永井礼正

●就業規則の改訂 ●非常勤職員規程の改訂

●地域実践団体の設立と解散

[設立] 筑西ころすけネイチャーゲームの会(茨城県) みほのせきネイチャーゲームの会(島根県)

[解散] さくら川ネイチャーゲームの会(茨城県)

専門委員会報告

- 安全対策委員会—3月4日(木)
 - ◆新型コロナウイルス感染症関連の動きの報告
 - ◆文部科学省事業の開催実績報告
 - ◆安全対策関連講座の開催について
 - ◆安全対策全体構成および都道府県協会安全担当者制について
- 安全対策委員会—4月19日(月)
 - ◆委員長の選出
 - ◆安全対策全体構成・安全対策セミナーの展開について
 - ◆安全担当者の配置と呼びかけについて
 - ◆ヒヤリハット報告の共有
 - ◆安全対策トピックスについて相談
- 指導者養成委員会—5月18日(火)
 - ◆委員長の選出
 - ◆2021年度全国研究大会について
 - ◆指導者養成規程の変更について
 - ◆トレーナー認定一次審査
 - ◆リーダー養成講座のオンライン活用について

全国一斉 シェアリングネイチャーの日

「ピースをさがせ!」

毎年10月第三日曜日は「全国一斉シェアリングネイチャーの日」。今年も身近な自然を楽しみながら過ごしてみませんか?

●実施日: 10月17日(日)

詳細は本誌最終ページをご覧ください。

安全のクローバー月間

シェアリングネイチャー・ネイチャーゲーム活動の安全対策を充実し、イベント等での"事故ゼロ"をめざす安全月間を設定します。

●期間: 2021年10月(1ヶ月間)

詳細はHPまで <https://bit.ly/2YmPHMG>



35周年記念 ネイチャーゲームリーダー 復活キャンペーン

かつて会員だった方々を対象とした「会員復活キャンペーン」を行います。このチャンスにお得に会員復活しませんか? 詳しくは本誌P.11、またはHPをご覧ください。

<https://www.naturegame.or.jp/member/info/006273.html>



自然と縁遠い都会の夜景、でもけっこう気に入っている!



「都会のマンションなら虫がいないからいい!」と奥様に感謝されつつ、自然と遠ざかる環境にちょっとご不満の様子……。しかし雲の流れを感じたり、夕焼けの色に感動したり、少ない自然でも十分楽しんでます。

平和と泡盛を飲む会 「うりずん倶楽部」に所属

“8.6”が近づくヒロシマ、ナガサキは平和のシンボルとして紹介されるのに、オキナワが併記されないことに違和感を覚えて所属。泡盛のほか、旨い日本酒を飲む会「一丁樽主の会」にも。単なる飲兵衛!?



偉そうなことを言ってきましたが……。「物心両面で本会を支えてよ」が本音なんです(笑)。

「『畏』と書いて畏まる」と読みますね。畏れ多い気持ち。神様にお供えを奏上するときに『かしこみ、かしこみ』というのもその意味があると思います。

今の若い人にとっては死語かもしれないけど、女性が手紙の末尾に『かしこ』と書きますね。これも同じ意味からです。自然に宿る神々に対してかしこまる——日本人の心の拠り所のようなもので、私の好きな字です。

賢いも語源は『かしこ』からではないかな。神々を祀った場所で心が清浄で穏やかな気持ちになれる人が、頭がいいという意味の「賢い」。試験の点数では計れない本当の意味での賢さです。

現代教育は、論理的思考や計算、分析をつかさどる左脳優位の教育が中心となっていますが、点数としては直接見えない「賢さ」を培っていくことも大切なことですよ。



全国を視察したおかげで、空港と駅にはやたらと詳しい!

文部科学省の教科調査官時代は、全国各地にある小学校の理科の授業を視察。年間約100校、トータルで1000校以上にのぼるそう。そのため、空港と駅だけには詳しくなったのだとか。



理系オンリーではなく、呼吸法や音楽療法も学んでいる

広島大学で教鞭をとっていた頃、気功やミュージックセラピーなどを独学で学んで実践していたという日置代表。理科系だけでなく、引き出しの多さに驚かされます。

子どもはどろんこの世界にどっぷり浸かる。大人もやってみるとのめり込む！

QUESTION 1

「森のようちえん」など、自然の中での保育が注目されるのはなぜなの？

A 答えはいろいろあるのですが、私は「子どもが遊び込むのに最適な環境だから」と答えています。思いっきりどろんこになったり、何度も挑戦して木登りしたり、ただ、じつとアリの見つめていたり。時も忘れ、夢中になってその対象と向き合い、溶け合うように過ります。そんな時間と空間を保障してくれるのが自然でしょう。

幼児期にもっとも大事な体験は、子どもたちが身近な環境に心を動かす、自分から興味をもって環境に主体的に関わり（遊び込み）、充実感や満足感を味わうことです。そんな、どっぷりと浸かる世界にあふれているのが自然なのでしょう。

子どもは遊びの天才！「邪魔をしない」ことがコツ



QUESTION 2

幼児は、大人が考えるように、学ぶため・発達するために遊ぶの？

A 私の答えは「No!」です。多くの人が、幼児は何かを学ぶため、発達するために遊ぶと考えているかもしれませんが、結果として、多くのことを習得することは確かですが、遊びの目的が何か目に見える成果を生み出すことになってしまつて、どうなるのでしょうか。そう、遊びの名の下に、大人にとってわかりやすい能力を身につけることを目的とした「英語遊び」や「科学遊び」、「体育遊び」などが横行して、子どもがその対象と深く関わり合う「遊び込む」ことが難しくなります。「遊ぶ」は遊ぶことが目的である「こと」を忘れないようにしたいですね。

自然に対して安心して心を開き身を委ねる時間、持てますか？

QUESTION 3

先生、ネイチャーゲームって、なんで幼児教育にいいの？

A ネイチャーゲームは、自然の知識を与えるものでなく、五感を通して直接体験できるようにできています。まさにレイチェル・カーソンが述べているように「知ることは、感じることの半分も重要ではない」ということ。子どもたちがそもそも持っている「センス・オブ・ワンダー」を十分働かせることができるのが、ネイチャーゲームの素晴らしさですね！



遊び込む大切さ、知ってますかあ〜？

こんにちは。シンゴリラこと松本信吾です。週に1回「森の日」を設定して、森の中を保育室として活動してきました。記念すべき本号でも、幼児が自然に親しむ秘訣を教えちゃいます！

QUESTION 4

じゃあ先生、この秋おすすめのネイチャーゲームを教えてください！

A 秋は多くの自然物が身近に感じられる恵みの時です。ですから「宝さがし」などはどうでしょう。

「宝物リスト」は、子どもの年齢やフィールドの状況に合わせて変えることで、子どもたちが自分の感性で、お気に入りの宝物を探してやることができます。

その子どもに素敵だと感じる心もちに触れることができ、その子らしさを皆で感じ合えると思いますよ。

また、前号10ページで紹介された「マイクロハイク」も、その世界に入り込む（遊び込む）という意味では、素敵なアクティビティですね。まずは自分が秋の自然を楽しんじゃいましょう！

QUESTION 5

そうは言っても先生、自然環境が豊かではない都会ではどうしたらいいの？

A それはもったもな悩みですね。でも、豊かな森があれば、子どもの十分な体験が保障されるのでしょうか？保育者が活動を制限したり、子どもの発見を受け止めなければ、子どもたちのセンス・オブ・ワンダーは失われていきます。

一方、都会のほとんど園庭のない園でも、保育者がそこに生えている一本の草に心を寄せることで、子どもの世界は広がります。たとえばビルの中でも、一緒に雲を見たり風を感じたり、自然を取り入れたりすることで、自然の世界に誘えます。

そのように考えると、どのような環境でも、保育者自身の感性次第ということですね。もし、自分のセンスに自信がなければ、インタプリターやネイチャーゲームリーダーを呼んで、一緒に自然を楽しむことから始めるのもいいかもしれません。

〈宝さがし〉



〈マイクロハイク〉



この秋おすすめのネイチャーゲームはこちら



松本信吾 岐阜聖徳学園大学 教育学部教授

1968年福岡県生まれ。保育者一筋20数年、愛称「シンゴリラ」として子どもたちに大人気の保育研究者。前任の広島大学附属幼稚園では、園を「森のようちえん」化して、森での保育を模索・実践し、現在に至る。著書『身近な自然を活かした保育実践とカリキュラム』（中央法規）※p.10に読者プレゼントあり。



春には春の、秋には秋の、季節に応じたネイチャーゲームがある！



もっと知りたい人は下のQRコードから

園庭のない園でも、保育者の工夫次第で子どもの自然の世界は広がる！



松本先生も寄稿しているアクティブラーニングの実践書「体験と学びを深めるネイチャーゲーム」。幼児と取り組むネイチャーゲームのヒント満載です！

日本シェアリングネイチャー協会 2420円(税込)

この本の発行を記念したオンラインセミナーのレンタル配信準備中！



ネイチャーゲームの講師依頼は下記まで。 jimukyoku@naturegame.or.jp

第16回全国一斉シェアリングネイチャーの日

10/17 SUN.

いつでも
どこでも

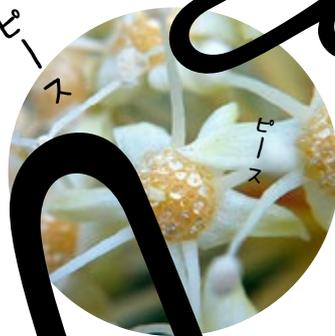
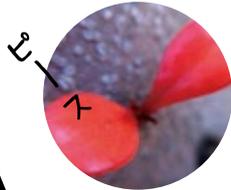
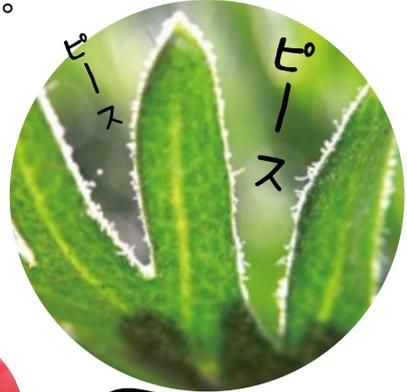


『ピースサイン』をしているとき、み～んな笑顔だよな！
いろいろたいへんな今だからこそ、
みんなで『ピース』をさがそう！ みんなで笑顔になろうー!!
あっ、感染対策は忘れずにね。

参加方法

1. 自宅の近所や公園など好きな自然に行く。
2. 自然の中から「ピース」の形をさがす。
3. ピースが見つかったら、写真を撮って、SNSに投稿する。
#ピースをさがせ をお忘れなく！
SNSをやっていない人は、写真をメール添付で送ってください。専用ページにスタッフがアップします。
→ zenkoku1sei@naturegame.or.jp

ピースをさがせー!



Facebook: 全国一斉シェアリングネイチャーの日
Instagram: #ピースをさがせ #全国一斉シェアリングネイチャーの日

問い合わせ先:
日本シェアリングネイチャー協会
Tel.03-5363-6010
zenkoku1sei@naturegame.or.jp

専用ページはコチラ
<https://www.naturegame.or.jp/news/006310.html>

10/17 (日) ピースをさがせ
オンラインイベント開催!
全国どこから、だれでも参加できます。
専用ページからお申し込みください。



設置店募集! ご連絡ください!

シェアリングネイチャーライフ Vol.34 通巻115号
発行日 2021年9月15日
発行人 日置光久
発行所 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-13-17
ワークスナカノ2階
Tel. 03-5363-6010 Fax.03-5363-6013
メール jimukyoku@naturegame.or.jp

編集後記
「35年前」私は16歳の高校1年生。電車通学が嬉しくて、毎日下北沢や渋谷で途中下車して遊んでいた。そんな遠い昔からネイチャーゲームは日本に息づいていたんだ!と改めてしみじみする。みなさんは35年前、何してましたか? (佐々木)

編集: 佐々木香織、校條 真 (風韻社)
デザイン・DTP: 花平和子
表紙イラスト: いのうえみさお
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断掲載を禁じます。

スポーツクリビ
BIG
スポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています